令和7年度 3年次生 学びのプラン

教科名	家庭科	単位数 (コマ数)	3単位 (3コマ)	履修年次	3年次
科目名	ライフデザイン	履修	選択	開講	通年
教科書	なし	副教材		なし	

学習の目標

家庭基礎における学習を基礎として、自らの目指すライフスタイルを実現するため生活資源を有効 活用し、進学や就職など、生涯を見通した自己の生活をデザインする姿勢を養う。また、自らの生活課 題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

学習の方法

- ・授業は、指定された教室で授業を行います。
- ・必要に応じて、調理実習室、被服室での実習を行います。
- ・授業はワークシートを使用します。ワークシートは配布するファイルにとじてください。

3 評価について

①評価の観点

知識・技能	・王体的に生活を宮むために必要な技術を総合的に身につけ、情報を収集・整理し、検討することができたか。 ・自分らしく生きるために目標を持ち、生活課題に対応した意思決定を自分で行うことの 大切さを理解しているか。
思考・判断・表現	自らを見つめ、生活課題を見いだし,その解決を目指して思考を深め,適切に判断し工夫 し創造する能力を身に付けたか。
主体的に学習に取り組む態度	・自分や家族の生活に関心をもち、意欲的に日常生活の改善・向上に努めようとしているか。 ・ 休 監 宝 翌 や 宝 監 か ど に
②評価の方法	

②計画のカム					
材料 観点	定期考查	ワークシート	レポート	実習	評価方法
知識・技能	0	0		0	考査、実験・実習、ワークシート、レポート
思考・判断・表現			0	0	考査、実験・実習、ワークシート、レポート
主体的に学習に 取り組む態度		0	0	0	考査、実験・実習、ワークシート、レポート

その他

- ※実験実習のため、実習費4,000円を徴収します。
- ※帯広市立松葉保育所との交流実習を実施します。

5 単元の目標・評価

単元名 人生をデザインしよう
│ 単元の日標 │2 白公に萬や委切を宇宙するための職業生活,家庭生活,地域社会生活,怒落生活につ
平元の日保 2 日かに多く和主と天死するための概念主治 多庭主治 地域社会主治 柱角主治に >
いて、多角的に考える力を養う。
育成を目指す力 行動・挑戦カ 課題解決カ 【創造力】 発信カ 自己管理カ 継続カ
活動形態 調べ学習、レポート作成
活動内容 授業者による説明を聞き、プリント作成、レポート作成、実習に取り組む
評価の観点 知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
長期的な生活計画を立案する 自分の夢や希望を実現するた 自分らしいライフスタイルや
際の課題を理解している。青 めには職業生活・家庭生活・ 生活にかかわる価値観、生活
年期の課題をふまえて、充実 地域社会生活・経済生活など 時間のありかたなどをふま
した人生を送るための生活設してまざまな視点で人生をとらしえ、将来の生活設計の立案に
評価規準 計を立案することができる。 える必要があることについて 取り組んでいる。
り、考えたことを発表したり
している。

単元名	子どもと子育てについて知ろ	ì	1
十九九		, るものを理解し、その関わりた	うを知る。
単元の目標		を知り、子供の人権について理	
, , _ , , , , ,		てふさわしい家庭や、社会環境	
育成を目指す力	行動・挑戦力 課題解決力	(創造力) 発信力	自己管理力 継続力
活動形態	調べ学習、レポート作成、保	育実習	
活動内容	授業者による説明を聞き、プ	リント作成、レポート作成、実	ミ習に取り組む
評価の観点	知識・技能		主体的に学習に取り組む態度
		子どもを取り巻く環境の変化	
		について理解し、自らの生育	
-T / 10 :#	る。		ごとをとらえ、それぞれの課
評価規準		の家庭設計について考えを深	
	の様子をよく観察し、適切な	め、表現することができる。	決に向けて取り組むことがで
	対応をすることができる。		きる。
単元名	 伝統手芸製作(刺し子)		
平儿石	仏髪子会教 (を) しつ)		
単元の目標	日本の伝統文化について理解	し、その背景や手法を理解して	て作品製作に取り組む。
	()	A 150	
育成を目指す力	19 20 00 11410 210 2010 210	創造力 発信力	自己管理力 【継続力
活動形態	レポート作成、被服実習		
活動内容	授業者による説明を聞き、プ	リント作成、レポート作成、実	€習に取り組む
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	日本の伝統文化について理解	刺し子の美的要素を理解し、	主体的に伝統文化について探
評価の観点	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	
	日本の伝統文化について理解	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探
評価の観点	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす
	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす る。 学習を通じて伝統文化や刺し 子制作に興味関心を抱き、諸
	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす る。 学習を通じて伝統文化や刺し
	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす る。 学習を通じて伝統文化や刺し 子制作に興味関心を抱き、諸
評価規準	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解 して製作する。	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす る。 学習を通じて伝統文化や刺し 子制作に興味関心を抱き、諸
	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解 して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す る。	主体的に伝統文化について探 究し、作品に生かそうとす る。 学習を通じて伝統文化や刺し 子制作に興味関心を抱き、諸 活動に生かそうとする。
評価規準 単元名	日本の伝統文化について理解 する。刺し子の手法、伝統的 な図案、その意味合いを理解 して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食 十勝の農業や食の特徴を理解	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す る。 し、食糧自給や地産地消、十朋	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。
評価規準	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食干勝の農業や食の特徴を理解として身につけるべき知識と	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す る。 し、食糧自給や地産地消、十勝 知識と判断力について考えるE	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 「「「「「「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、消費者 「「」」では、利力では、対力では、対力では、対力では、対力では、対力では、対力では、対力では、対
評価規準 単元名 単元の目標	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食 十勝の農業や食の特徴を理解として身につけるべき知識と 食環境問題について、自分自	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作す る。 し、食糧自給や地産地消、十勝 知識と判断力について考えるE 身の問題として捉える姿勢を身	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者 はおよび近隣諸国や世界の につける。
評価規準 単元名	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食干勝の農業や食の特徴を理解として身につけるべき知識と	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十勝知識と判断力について考えるE 身の問題として捉える姿勢を身 創造力 発信力	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者 はおよび近隣諸国や世界の につける。
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食・世界の食でも、一、自分につけるべき知識と食環境問題について、自分自って、自分自・・挑戦力 課題解決力調べ学習、レボート作成、調	刺し子の美的要素を理解し、 制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十勝知識と判断力について考えるE 身の問題として捉える姿勢を身 創造力 発信力	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 「「「「「「「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「」 「
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動形態 活動内容	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 一勝の食・日本の食・世界の食干勝の農業や食の特徴を理解と、環境問題について、自分動・挑戦力 課題解決力調べ学習、レポート作成、調 授業者による説明を聞き、プ	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十勝知識と判断力について考えると 身の問題として捉える姿勢を身 (創造力) 発信力 理実習	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者はおよび近隣諸国や世界のはのける。 自己管理力 継続力
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動形態	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界の食業や食の特徴を理解として身につけるべき知識分育動・挑戦力 課題解決力調べ学習、レボート作成、調け業者による説明を聞き、プ知識・技能	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十勝知識と判断力について考えるE身の問題として捉える姿勢を負別造力 発信力理実習 リント作成、レポート作成、実思考・判断・表現	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 「「「「「「「「」」」 「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」 「「」」「「」」
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動形態 活動内容	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 ・	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十勝知識と判断力について考えるE身の問題として捉える姿勢を負割造力 発信力理実習 リント作成、レポート作成、実 思考・判断・表現 十勝の食や農業、日本や世界	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 「「「「「「」」」 「「「」」」 「「」」 「」 「
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動内容 評価の観点	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 ・ おいて製作する。 ・ おいて製作する。 ・ 世界では、 を理解して身にの特徴を知るでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 でものでは、 できるが、 できる。 できるが、 できない、 できるが、 できるが、 できるが、 できない、 できない できない できないいい、 できるが、 できないいのが、 できないのが、 できないい、 できないのが、 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、十般知識と判断力について考える医療の問題として捉える姿勢を負別造力 発信力 実習 リント作成、レポート作成、実 思考・判断・表現 十勝の食や農業、日本や世界の状況を知り、その課題を自	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 「お動に生かそうとする。」 「お動に生かそうとする。」 「おしてででは、消費者はある。」 「おいがでは、消費者はある。」 「自己管理力」を表示して、消費者はありはる。」 「自己管理力」を表示して、消費者はありによる。」 「自己管理力」を表示して、対象のは、対象のは、対象のは、対象のは、対象のは、対象のは、対象のは、対象のは
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動形態 活動内容	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 ・	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、、大会を関係を関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者はい近隣諸国や世界の自己管理力 継続力といける。 自己管理力 継続力といいででである。 経習に取り組むを主体的に一勝の食や農業、日本や社会の食糧事情について探究し、自らの生活に生かそ
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動内容 評価の観点	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、を理解する。刺し子の意味合いを理解して製作する。 十勝の食・日本の食・世界を創造について、というでは問題について、というでは、というでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、える場合の問題として捉える姿勢を創造力 発信力 実習 リント作成、レポート作成、実 思考・判断・表現 十勝の食や農業、日本や世界の状況を知り、その課題 課題 この生活とリンクさせ、 実 に の ま に ま に い ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま に ま	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者はい近隣諸国や世界の自己管理力 継続力といける。 自己管理力 継続力といいででである。 経習に取り組むを主体的に一勝の食や農業、日本や社会の食糧事情について探究し、自らの生活に生かそ
評価規準 単元名 単元の目標 育成を目指す力 活動内容 評価の観点	日本の伝統文化について理解する。刺し子の手法、伝統的な図案、その意味合いを理解して製作する。 ・	刺し子の美的要素を理解し、制作意図に基づいて製作する。 し、食糧自給や地産地消、、大会を関係を関係を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	主体的に伝統文化について探究し、作品に生かそうとする。 学習を通じて伝統文化や刺し子制作に興味関心を抱き、諸活動に生かそうとする。 学の食文化を理解し、消費者はい近隣諸国や世界の自己管理力 継続力といける。 自己管理力 継続力といいででである。 経習に取り組むを主体的に一勝の食や農業、日本や社会の食糧事情について探究し、自らの生活に生かそ

単元名	高齢者について		
単元の目標	高齢社会の現状を知り,身近な 高齢者の支援制度や施設につい	、て理解を深める。	
育成を目指す力	行動・挑戦力 課題解決力	(創造力) 発信力	自己管理力 継続力
活動形態	調べ学習、レポート作成		
活動内容	授業者による説明を聞き、プリ	リント作成、レポート作成、実	経習に取り組む
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準		むけて、新聞記事などを収集	齢者の心身の特徴や生活につ いて積極的に知り、高齢者と

単元名	消費生活について			
	・主体的な消費行動について	多角的に考える。		
単元の目標	・情報社会における生活情報	について知り、その適切な活用	月方法について考える。	
	・消費者の権利と責任につい	て理解し,消費において自主的	に行 <u>動する</u> ことの必要	性を理
育成を目指す力	10 20 00 1111		超己管理力 継	続力
活動形態	調べ学習、レポート作成、消	費者被害防止講座		
活動内容	授業者による説明を聞き、プ	リント作成、レポート作成に取	又り組む	
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組	む態度
	消費行動における意思決定の	多様化する販売方法や支払い	自分が一消費者である	ることを
	過程とその重要性について理	方法について、問題点や解決	自覚し、物・サービス	スの購入
\T (= 10 \)#	解でき、また契約についての	策を考え, 判断することがで	のあり方や、消費行動	力、消費
	知識を身につけている	きる。消費者としての自覚を	と環境とのかかわりに	こついて
		持ち、消費者の権利と責任を	積極的に理解しようと	ごする。
		考えることができる。		

学期	月		単元	項目	予 数定 時
	4	オリエンテーション 青年期	人生をデザインしよう	ライフデザインについて理解す 自己紹介 マインドマップ 宣誓書「10年後の自分へ」	1
	5	保育	松葉保育所との交流実習	保育所訪問や校内見学等	3
	6	衣生活	伝統手芸製作	刺し子製作	25
前期	7	保育	松葉保育所との交流実習	保育所訪問など	5
=	8	食生活	十勝の食・日本の食・世界の食	・日本の食 ・世界の食	22
	9			※調理実習	
	10	高齢期	高齢期について	・高齢期について理解を深める ※外部講師講座	10
	11	保育	子どもの権利条約出前講座	※外部講師講座	2
	12	消費生活	消費者被害防止講座	※外部講師講座	10